



く せ ん 薫 泉

学校の目標
社会の変化に自ら対応でき、豊かな心を持ち、表現力豊かな国際人を目指し、次のような子どもを育成する。
・よく考え、進んで学習する子ども
・いつも元気で、じょうぶな子ども
・こころ豊かで、やさしい子ども

教育新時代のキーワードは「探究」

校長 井上 光広

薫泉が四百号を迎えました。三十年以上の年月がかかっています。学校の歴史を感じます。

さて、高等学校の学習指導要領では、総合的な学習の時間の名称が、総合的な**探究**の時間と変わりました。これまでも、総合的な学習の時間は探究学習をするための教科でしたが、より焦点化され、探究するという学習習慣を身に付けることが目標となります。

小学校でもこれは同様です。学習指導要領の総合的な学習の時間の目標は次のようになっていきます。

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次の通り育成することを旨とします。

① 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

② 実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようになる。

③ 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

小学校・中学校・高等学校での学習を通して、

自分自身の生活から始まり、暮らしている地域社会、さらには国や地球といった人類社会から課題を発見できる感性。その課題を解決していこうとする意欲。解決するための試行錯誤を繰り返す人間力、同じ思いを共有できる共感力といった諸能力を身に付けることは、**Society5.0**の時代を生きるために喫緊の課題と言ってもよいのでしよう。(ちなみに原始からの**1.0**は狩猟社会、**2.0**は弥生時代に象徴される農耕社会への変革、**3.0**産業革命に象徴される工業社会、**4.0**はICT革命に象徴される情報社会、**5.0**はサイバー空間と現実空間の連動を利活用することをはじめとする未来型社会ということとは多くの方がご存知のことと思います。)

インターネット革命後の今の時代は**WEB3.0**というさらに新しいステージに入ろうとしています。**WEB1.0**が「検索・閲覧」の時代、**WEB2.0**が「情報発信」の時代。**WEB3.0**は、もはや国や会社といった既成の組織や、自分の得意とする分野を軽く飛び越えて、これまで協働することのなかった人や分野が交流し、まったく新しい何かを生み出しはじめている状況になっていくようです。最先端の研究者たちも、この**WEB3.0**時代をどう考えていったらよいのか懸命に模索をしているくらいに予想することが難しい社会観が生まれつつあります。そうした時代を生き抜く、子どもたちの力を高めるために、前述した総合的な学習の時間の目標実現に努力してまいります。

【お知らせ】

◎七月より通学路赤コーズの矢口渡駅付近にある環状八号線の歩道橋が補修工事に入ります。歩道橋の半分は通行可能となります。登下校時には十分注意するよう、お子様にお声掛けください。

◎季節はますます暑くなります。登下校時にマスクをする必要はないと文部科学省からも通知が出ているように、状況に応じてマスクの着脱をする習慣が身に付くよう、ご家庭でもお子様とご相談ください。

安全な生活をしよう 生活指導部

少しずつ気温が高く雨も多くなり、蒸し暑い季節になりました。今月の生活目標は「安全な生活をしよう」です。梅雨の日の教室遊びや廊下の歩き方、熱中症対策のためのこまめな水分補給やマスク着用など、子どもたちに事故やけがを未然に防ぐために何が必要かを掛けていきます。特に熱中症は即、命にかかりますので、小まめな水分補給と共に、体育や屋外、登下校では、マスクを外せるときは外して、熱中症予防に努めてください。加えて、今後も感染拡大防止策として、正しい手洗いや密を避けることも、指導していきたいと思えます。

また、六月二十日(月)から水泳の学習が始まりました。新型コロナウイルスの感染状況も改善が見られる中で、昨年より多く水泳の授業ができています。水難事故から身を守るためにも大事な学習になりますので、安全に十分配慮ながら、充実した水泳指導を行って参ります。

通知表「あゆみ」について 教務主幹

私は小学生の頃、終業式の日、必ず近くに住む祖父母宅を両親と訪れ、通知表を見せていました。孫にはとても甘かった祖父母は、どんな成績であれ、いつも優しい言葉をかけてくれました。それも今ではよい思い出です。

さて、一学期も残すところあとわずかとなりました。今学期も子ども達は、学習、生活、学校行事等、様々な場面で目標に向けて努力をし、多くの成果を挙げたことと思います。その子ども達の様子を、通知表「あゆみ」にてお知らせします。ぜひ、お子様と一緒にご覧になり、次学期に向けて褒めたり、励ましたりしていただければと思います。

通知表「あゆみ」が、子ども達にとって希望の指針となることを願っています。

※二学期始業式の日、通知表ファイル(中身は抜き取らずそのまま)を持たせてください。